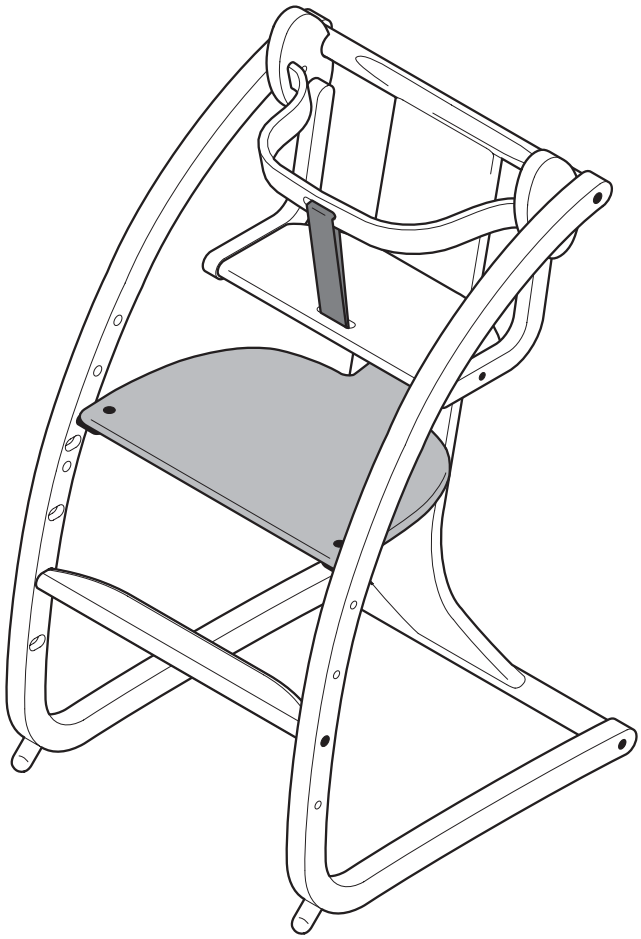
Bambini + baby set

STC-02
STC-05

【取扱い・組立て説明書】

この度は、本製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
製品ご使用の前、および製品組立ての前に必ずこの取扱い説明書をよくお読み頂き、
正しい使用方法にてご利用下さい。また本書は大切に保管して下さい。



Sdi Fantasia
Designed by TOSHIMITSU SASAKI

販売元：佐々木デザインインターナショナル株式会社
〒839-1408 福岡県うきは市浮羽町山北783-435
Tel: 0943-77-1623　Fax: 0943-77-1624　E-mail: info@sdii.jp　http://www.sdii.jp

2014年10月現在

❗【最初にお読み下さい】

⚠【製品の取扱い・組立て上の注意事項】

●組立ての際は、必ず本書【取扱い・組立て説明書】に従って組立てを行って下さい。
誤った組立てを行うと、破損の原因になる恐れがあります。

●お客様側の誤った製品組立て、または誤使用による【破損・破壊】に関しては無料修理規定対象外となりますので、ご注意下さい。※詳しくは付属の『取扱説明書・保証書』をお読み下さい。

●製品を組立てる際は、なるべく広い場所で、また、障害物、危険物がないところで行って下さい。

●組立てで使用する工具等の取扱いには十分にご注意下さい。

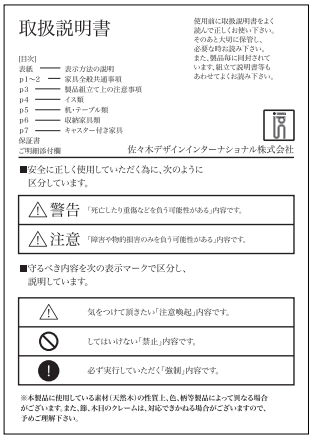
●組立ての際にお近くにお子様がおいでの場合には工具等に注意して作業を行って下さい。

●製品部材、部品でのケガや組立ての際の床や壁等へのキズにご注意下さい。

●ボルトは、締め付けが不十分ですと、使用中の製品破損や、それに伴うケガにつながる恐れがあります。初回に製品を組立てた日から1ヶ月以内に必ず全てのボルトを締め直して下さい。
その後も定期的にボルトのゆるみ等を点検し、必要に応じて締め直して下さい。

●ボルト取付け時は、まず始めに仮締めし、過剰な締め付け、無理な締め付けをしないようご注意下さい。部品の割れやボルトの過剰めり込み等の問題につながります。
※無料修理規定対象外

●製品に付属の『取扱説明書・保証書』をよくお読み頂き、正しくご使用頂くようお願い致します。


取扱説明書

使用前に取扱説明書をよく読んで正しくお使い下さい。
そのあと大切に保管し、
必要な時お読み下さい。
また、製品毎に同封されていますので、組立て説明書等もあわせてよくお読み下さい。

目次
表紙 —— 表示方法の説明
p1～2 —— 家具全般共通事項
p3 —— 製品組立て上の注意事項
p4 —— イス類
p5 —— 机・テーブル類
p6 —— 収納家具類
p7 —— キャスター付き家具
保証書
ご明細添付欄

佐々木デザインインターナショナル株式会社

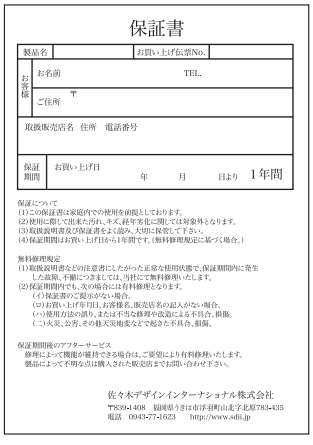
■安全に正しく使用していただく為に、次のように区分しています。

⚠警告「死亡したり重傷などを負う可能性がある」内容です。
⚠注意「障害や物的損害のみを負う可能性がある」内容です。

■守るべき内容を次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠ 気をつけて頂きたい「注意喚起」内容です。
⃠ してはいけない「禁止」内容です。
❗ 必ず実行していただく「強制」内容です。

※木製品に使用している素材（天然木）の性質上、色、柄等製品によって異なる場合がございます。また、節、木目のクレームは、対応できかねる場合がございますので、予めご理解下さい。


保証書

製品名		お買い上げ伝票No.	
お客様	お名前		TEL.
	ご住所	〒	
取扱販売店名　住所　電話番号			
保証期間	お買い上げ日　　年　月　日より		1年間

保証について
(1)この保証書は家庭内での使用を前提としております。
(2)使用に際して出来た汚れ、キズ、経年劣化に関しては対象外となります。
(3)取扱説明書及び保証書をよく読み、大切に保管して下さい。
(4)保証期間はお買い上げ日から1年間です。(無料修理規定に基づく場合。)

無料修理規定
(1)取扱説明書などの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に発生した故障、不備につきましては、当社にて無料修理いたします。
(2)保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
（イ）保証書のご提示がない場合。
（ロ）お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。
（ハ）使用方法の誤り、または不当な修理や改造による不具合、損傷。
（ニ）火災、公害、その他天災地変などで起きた不具合、損傷。

保証期間後のアフターサービス
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
製品によって不明な点は購入された販売店までお問い合わせ下さい。

佐々木デザインインターナショナル株式会社
〒839-1408　福岡県うきは市浮羽町山北字北原2385-435
電話　0943-77-1623　http://www.sdii.jp

ご購入後まず、製品に付属の『取扱説明書・保証書』をよくお読み頂いた上で、製品を正しくご使用下さい。

※保証書は、お買い上げ伝票又は領収書とあわせて保管をお願いします。

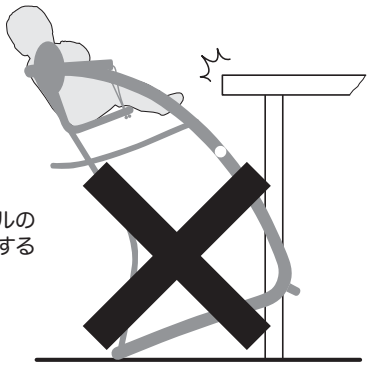
【ご使用前に必ずお読み下さい】

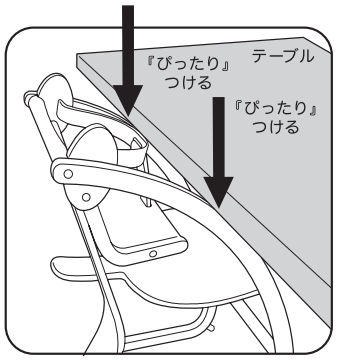
安全にご使用頂くための注意事項

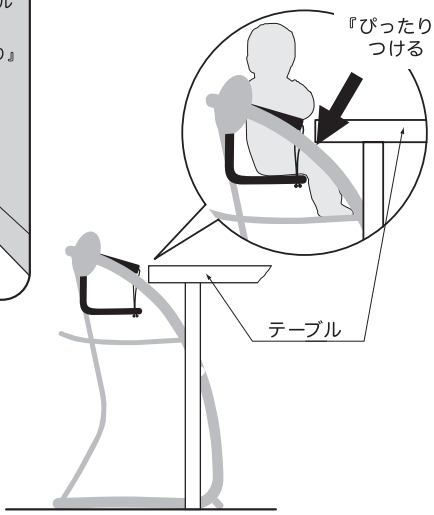
注意

テーブルと組合わせてご使用の際、
必ずテーブルの天板下と
Bambiniのサイドフレームを
ぴったりとつけてご使用下さい。

テーブル天板下とサイドフレームを
離して使用しますと、お子様がテーブルの
天板側面を足で蹴り、後ろ側に転倒する
恐れがあり、危険です。

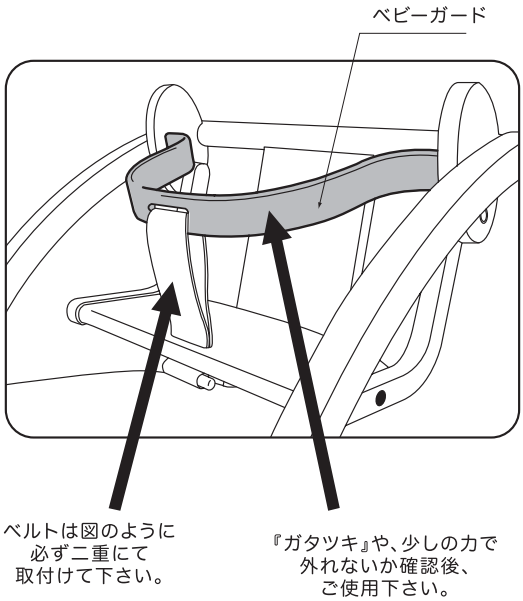






本製品、baby setのベビーガードは
お子様の身体を支える重要な部品です。

組立て時に、ガタツキや歪みなどの不具合
が無いか十分ご確認の上、ご使用下さい。

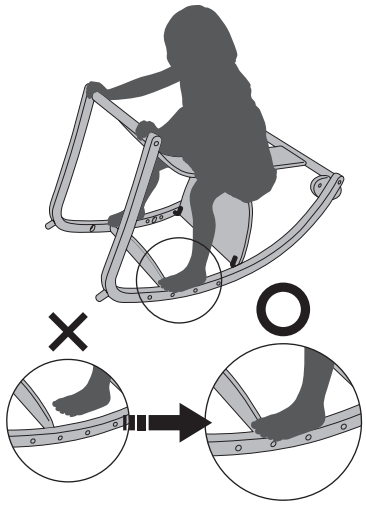


注意

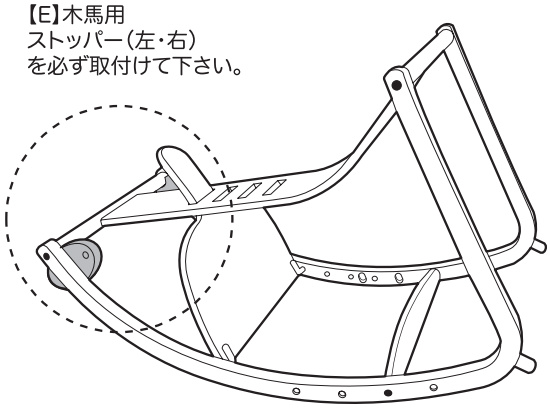
木馬として使用する時は、
床面に危険物が落ちていないかご確認の上、
必ず【E】木馬用ストッパー(左・右)を取付けてご使用下さい。
床面の傷を防止するために、ラグ等柔らかい素材の上で
ご使用下さい。
また、危険のないように保護者監視のもとお使い下さい。

注意

Bambiniを木馬として
使用する時は、
着座時に足が完全に
フレームに着くように
なってから、保護者監視
のもとお使い下さい。



※木馬使用時は
【E】木馬用
ストッパー(左・右)
を必ず取付けて下さい。



乳幼児をひとりで椅子・スツールに座らせたり、
テーブルの上に乗せたりして放置する事は危険です。
必ず保護者監視のもとお使い下さい。

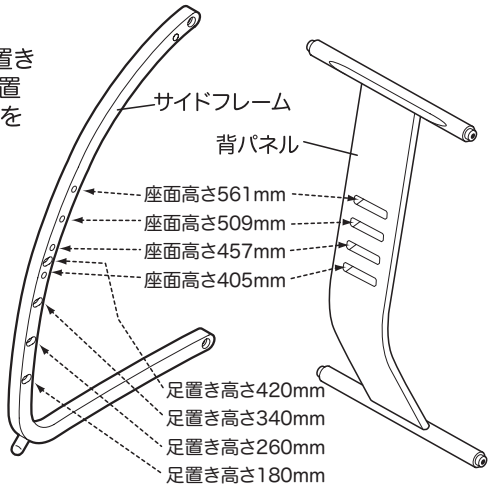
【高さ調節について】

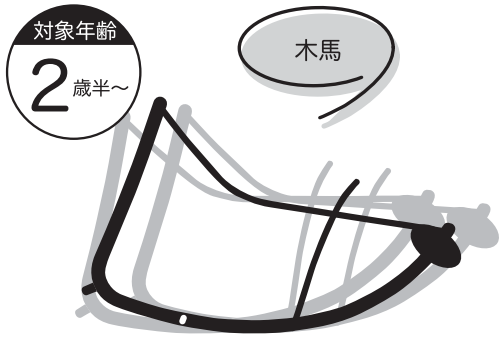
Bambini

座面の高さを５２mmごとに４０５mm～５６１mm、
足置きの高さを８０mmごとに１８０mm～４２０mmの４段階に調節でき、前に倒せば木馬になります。

! 座面・足置きの高さ調節について

座面及び、足置きは取付ける位置によって、高さを調節する事が出来ます。

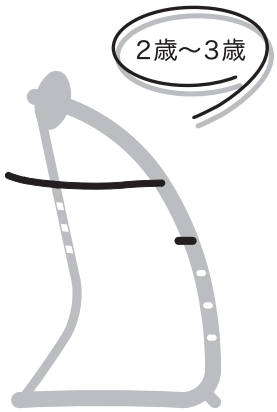




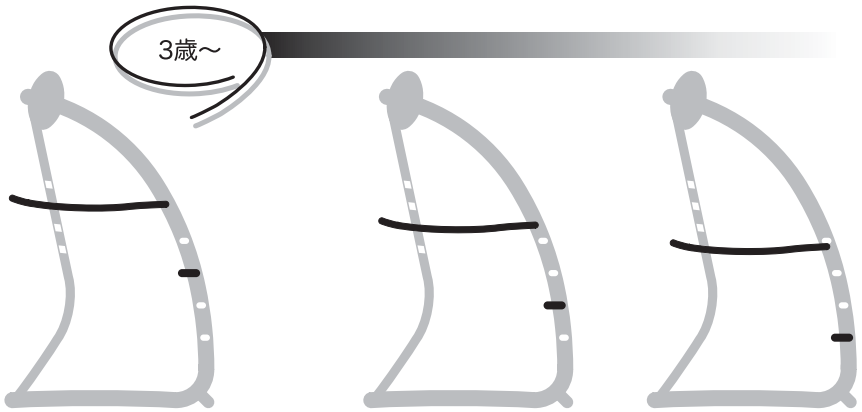
※ 着座時、足が完全にフレームに着くようになってから、保護者監視のもとご使用下さい。

年齢別高さ調節の目安

※ 座面・足置きの高さ調節は、
それぞれのボルトを取外すだけで簡単に行えます。



［ 座面高さ：上から１段目
足置き高さ：上から１、２段目 ］

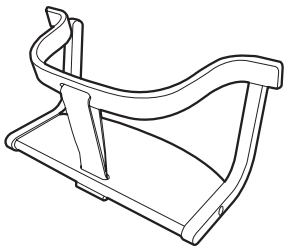


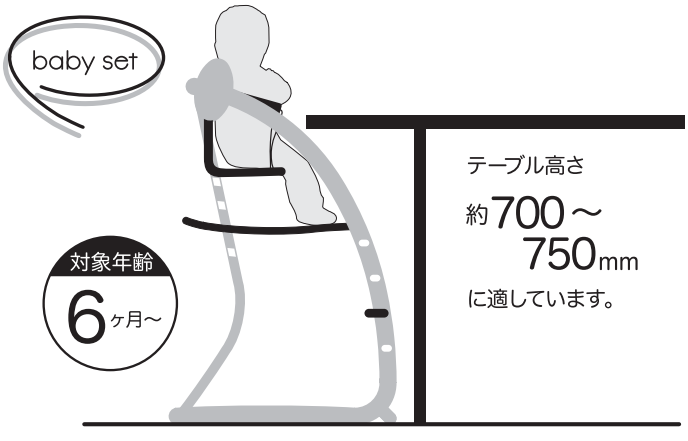
［ 座面高さ：上から2段目以下
足置き高さ：上から2段目以下 ］

※左上図を参考に、身長、体型、テーブルの高さに合わせ、座面高さ、足置き高さはその都度調節して下さい。

baby set

Bambini本体にbaby setを
取付けることで、赤ちゃんにも安全で、
快適な座り心地になります。



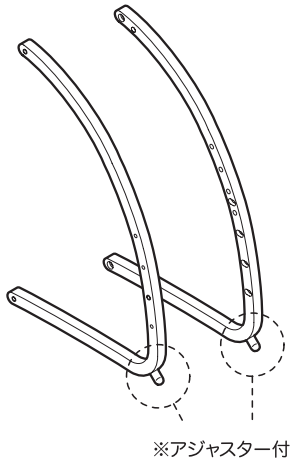


［ 座面高さ：上から２、３段目 （ baby set 取付け時 ） ］

【同梱部品のご確認】

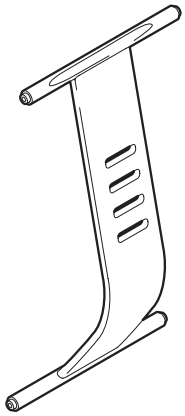
下記のものがすべて同梱されていることをご確認下さい。
万一、破損・不足品がある場合は、ご購入された販売店までご連絡下さい。

【A】サイドフレーム
(左・右)×各1

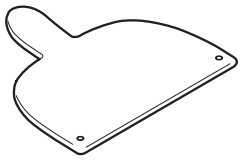


※アジャスター付

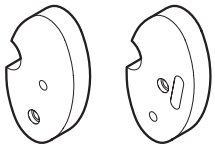
【B】背パネル
×1



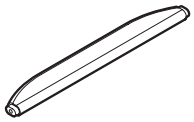
【C】座面
×1



【E】木馬用ストッパー
(左・右)×各1

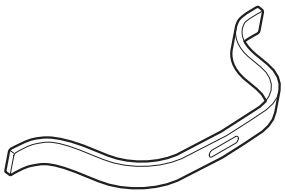


【D】足置き
×1

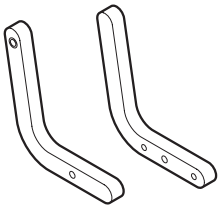


【F】座受け金具
×2

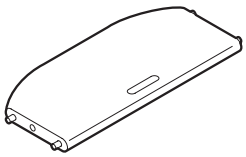
【G】ベビーガード
×1



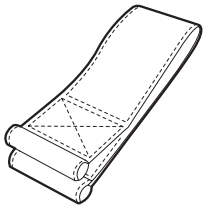
【H】アングル
(左・右)×各1



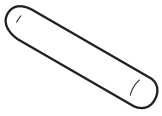
【I】幼児用座面
×1



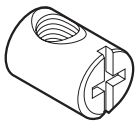
【J】革ベルト
×1



【K】ベルト止め
(開封時革ベルトに
取付け済み)
×2

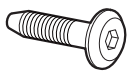


【L】丸ナット
×8

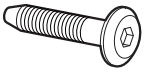


【M】六角レンチ
×1

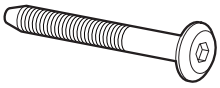
【N】ボルト(25mm)
×2
※座面用



【O】ボルト(30mm)
×4

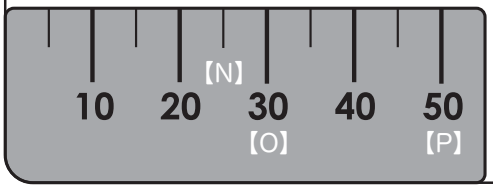


【P】ボルト(50mm)
×8

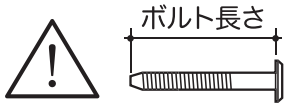


【Q】ワッシャー
×2
※足置き用

【R】スプリングワッシャー
×2
※足置き用

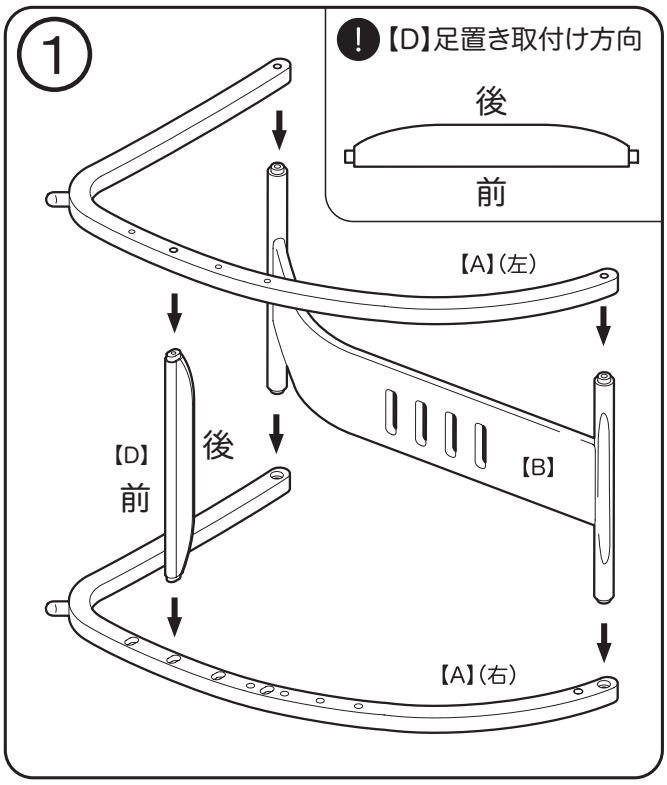


※各ボルトの長さはこちらの
定規に合わせてお確かめ下さい。

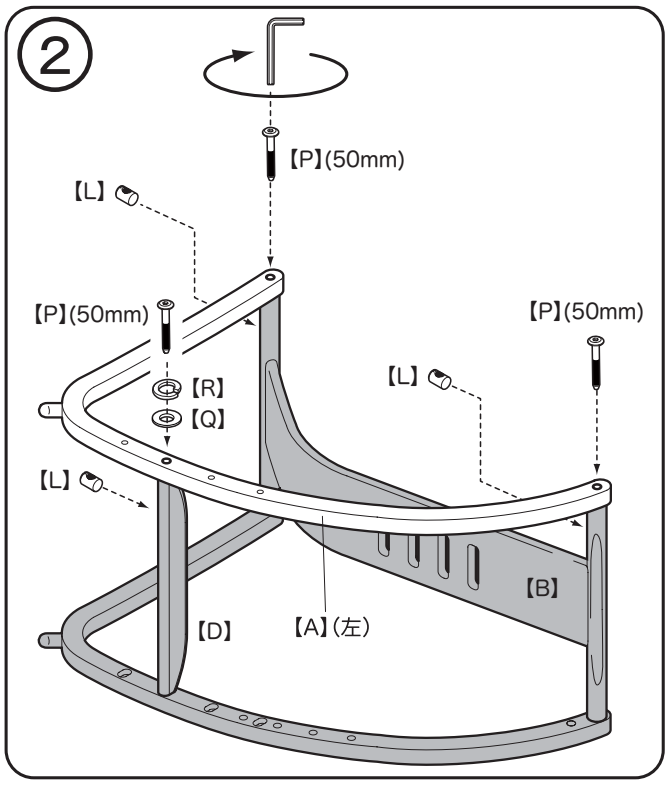


【組立て順序】

ボルトは最初仮止めにし、最後に本締めして下さい。



【A】サイドフレーム(右)の穴の多い側を上に向けて置き、【B】背パネル、【D】足置き、【A】サイドフレーム(左)を各々の下穴に差し込みます。※【D】の位置は【高さ調節について】頁をご参照の上、適切な高さに設定して下さい。※【D】には前後があります。必ず上図に従って組立てて下さい。

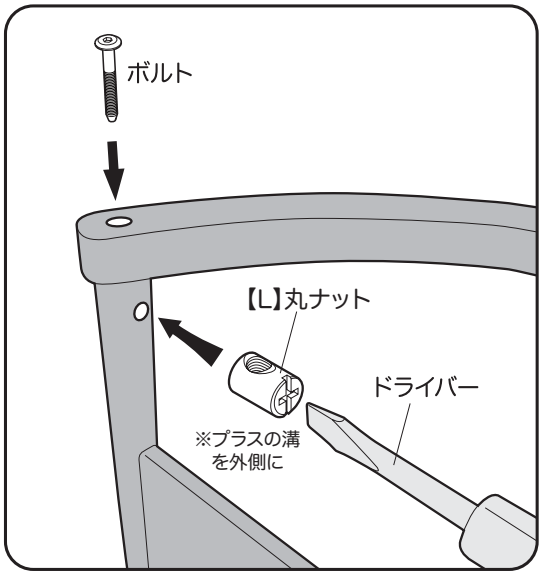


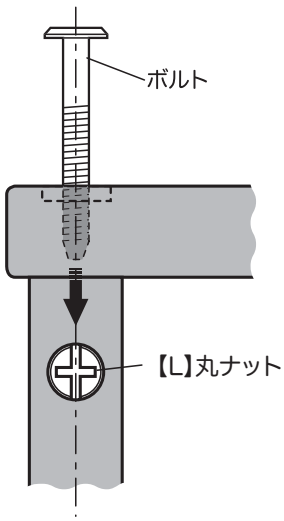
【L】丸ナットを【B】背パネルと【D】足置きの挿入用穴に差し込み、各所を【P】ボルト(50mm)で固定して下さい。【D】足置き取付け部位にのみ、ゆるみ防止の【Q】ワッシャーと【R】スプリングワッシャーを使用します。
※取付け前に、下図の注意事項をご確認下さい。

! 丸ナット取付け方法

①丸ナットのプラスの溝が見えるように挿入用の穴に差し込んで下さい。

②丸ナットのプラスの溝の長手方向(溝が丸ナットの際まで達している方向)と、ボルト挿入の向きが一直線上になるようドライバーで調節し、軽い力でボルトを締めて下さい。





■ 正しく締まった状態

■ 正しく締まっていない状態

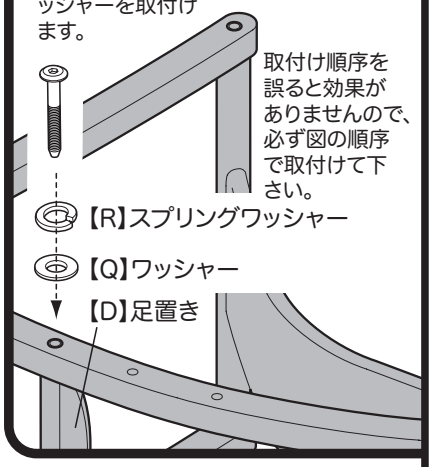
必ず丸ナットの向きをお確かめ下さい。

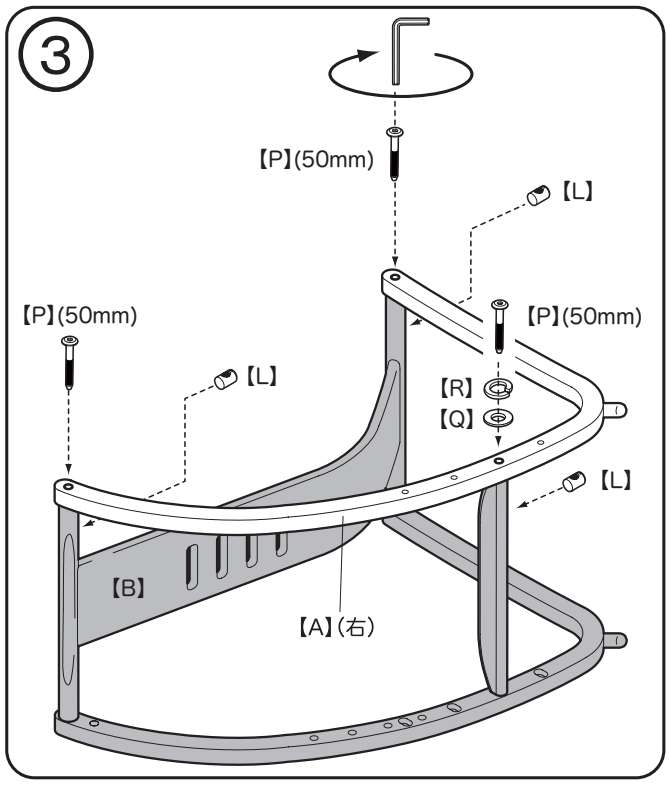
丸ナットの向きが正しくない場合、丸ナットとボルトが破損し、組立て出来ません。

! 足置きの取付けについて

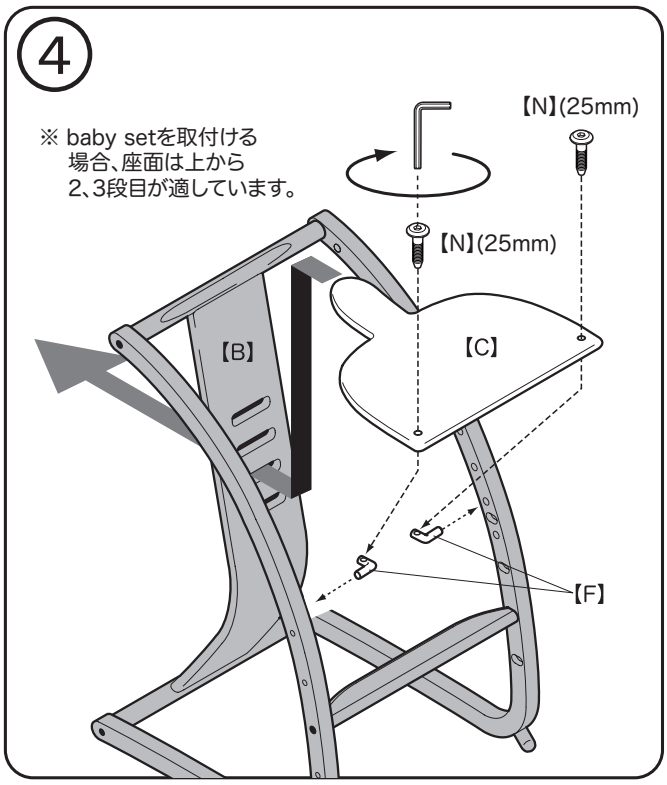
ゆるみ防止のため、足置き取付け部位にのみ、【Q】ワッシャーと【R】スプリングワッシャーを取付けます。

取付け順序を誤ると効果がありませんので、必ず図の順序で取付けて下さい。

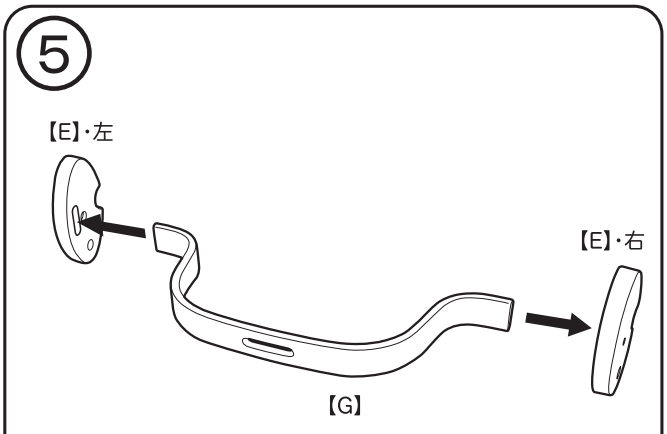




本体をひっくり返して逆側を上に向け、②と同じ手順で【A】サイドフレーム(右)、【B】背パネル、【D】足置きを固定します。

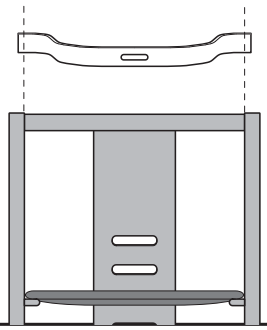


③で組立てた本体を起こし、上図のように【F】座受け金具を【A】サイドフレームに差し込み、【C】座面を【B】背パネルに取付けます。【N】ボルト(25mm)を使用し、【C】座面を【F】座受け金具に取付けて下さい。※【C】の位置は【高さ調節について】頁をご参照の上、適切な高さに設定して下さい。

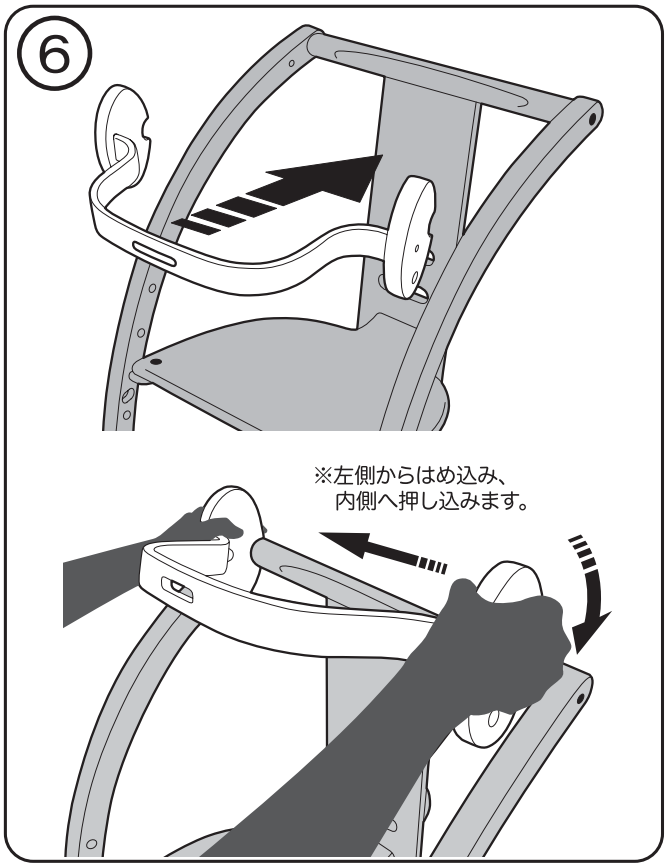


ベビーガード横幅について

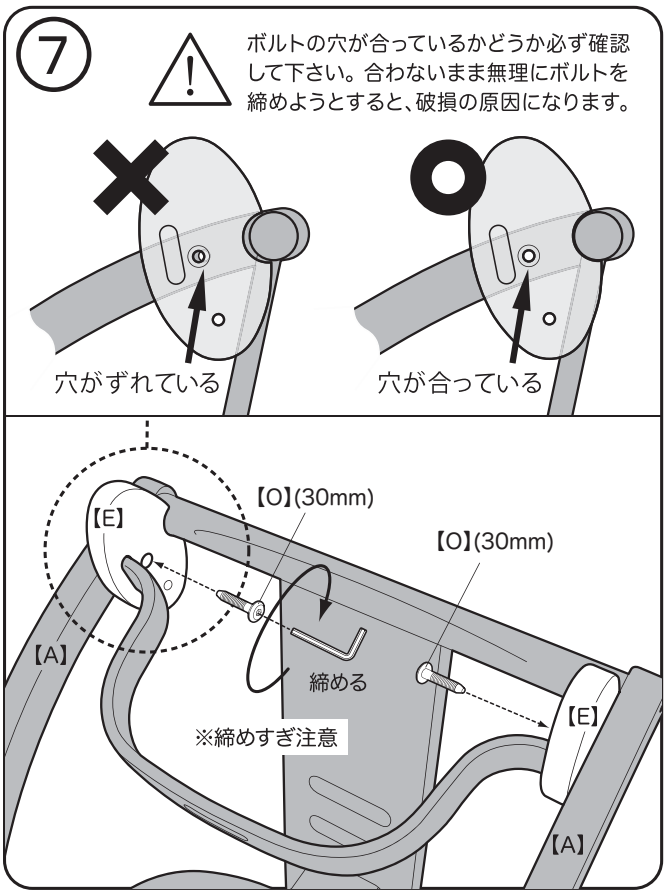
【G】ベビーガードは木製品特有の収縮が発生しても外れないように、Bambini本体の内側よりも幅を長めに設定し、安全性を確保しております。



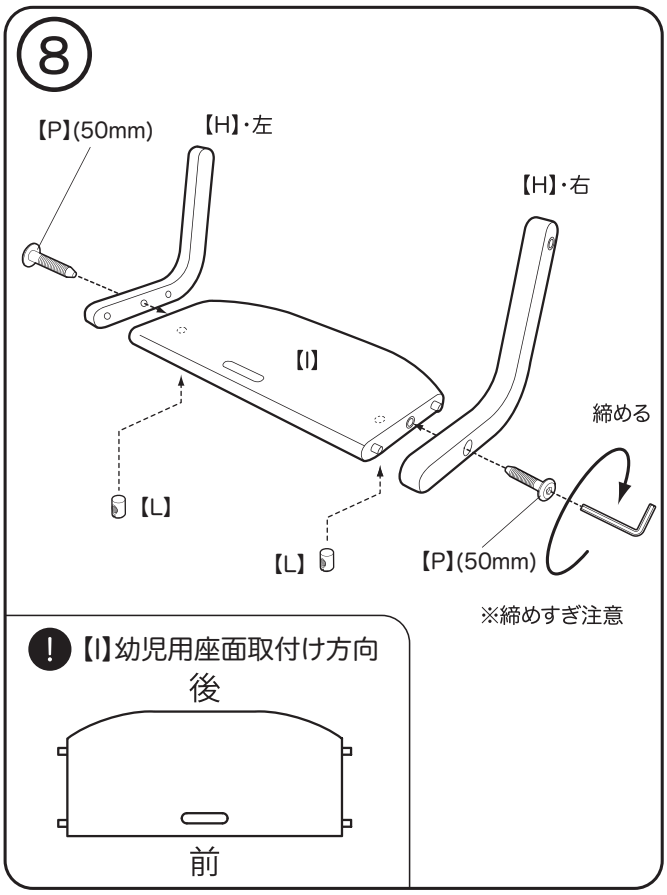
【E】木馬用ストッパー(左・右)の穴に【G】ベビーガードの両端を差し込みます。※【E】は【H】アングル取付け用穴がある側が下側になります。



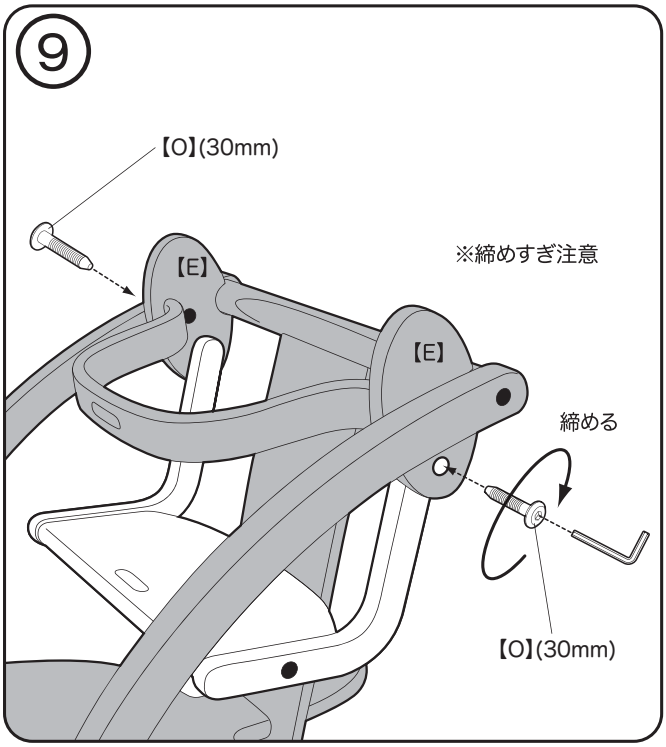
⑤の状態のまま、Bambini本体にはめ込みます。上図のように左側をBambini本体の上部にはめ込み、【E】木馬用ストッパー(右)を内側に押し込みながら、【A】サイドフレームの内側に納めるようにして下さい。



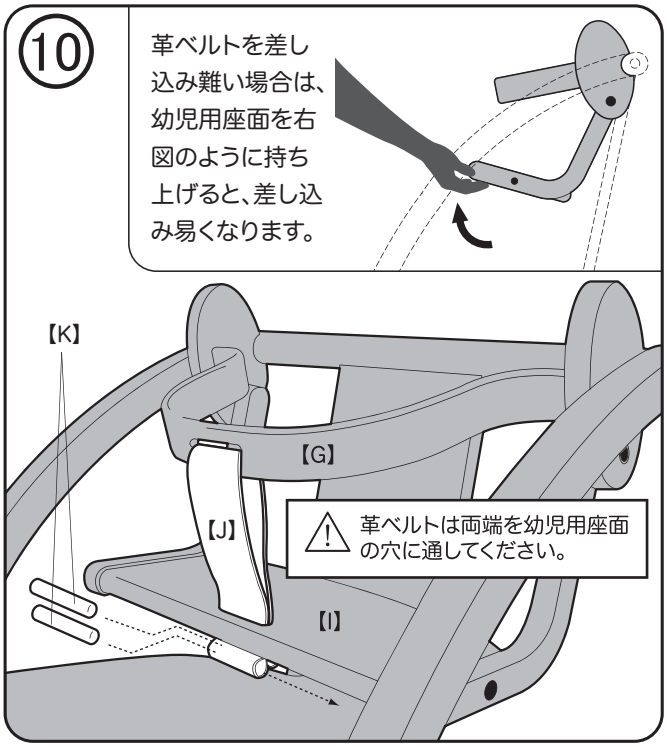
⑥ではめ込んだ【E】木馬用ストッパー(左・右)のボルト下穴と【A】サイドフレーム(左・右)のナット位置を目視で確認しながら合わせ、【O】ボルト(30mm)を使用して固定して下さい。※穴の位置がずれた状態で強引にボルトを締め付けると、ボルトが破損しますのでご注意下さい。



【L】丸ナットと【P】ボルト(50mm)を使用し、【H】アングル(左・右)と【I】幼児用座面を組立てます。※【I】には前後があります。必ず上図に従って組立てて下さい。

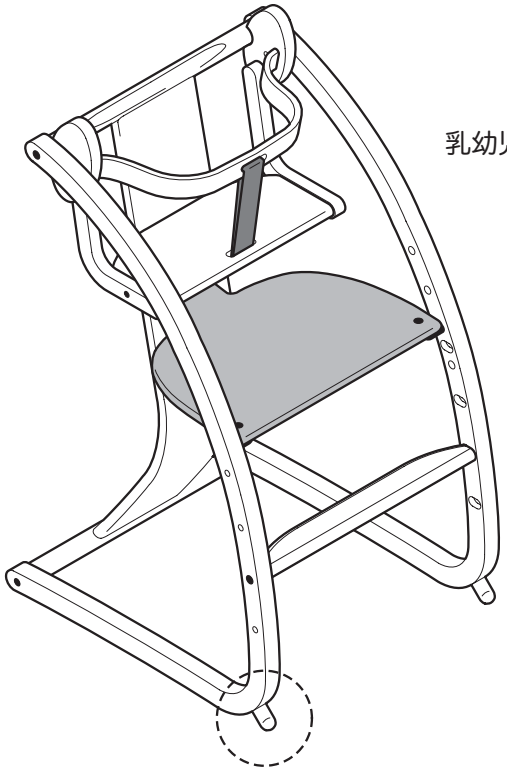


⑦で取付けた【E】木馬用ストッパー(左・右)に、⑧で組立てた【I】幼児用座面と【H】アングル(左・右)を【O】ボルト(30mm)を使用して取付けます。



【J】革ベルトの片側を【G】ベビーガードの穴に通し、ベルトの両端を【I】幼児用座面の穴に差し込みます。その後、【K】ベルト止めを【I】の幼児用座面の下で取付け、固定します。これでBambini + baby setの完成です。

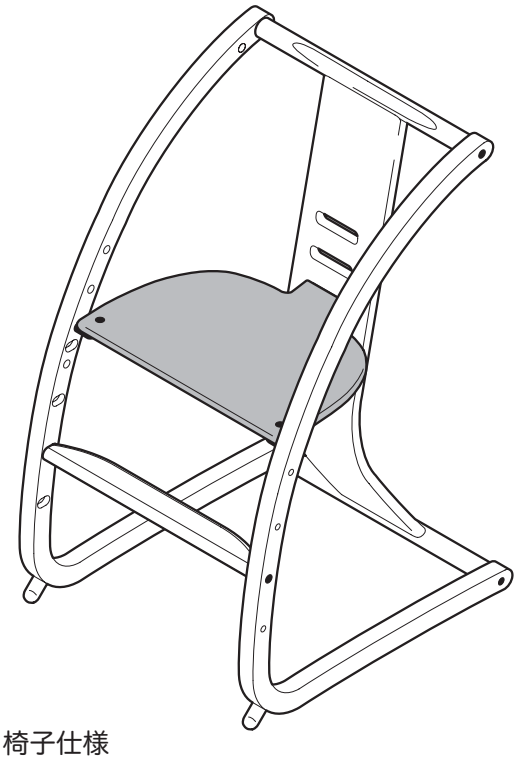
完成図【乳幼児用椅子仕様/椅子仕様/木馬仕様】



乳幼児用椅子仕様

※ 製品をご使用中にガタツキが生じる場合は、アジャスターを調節して下さい。

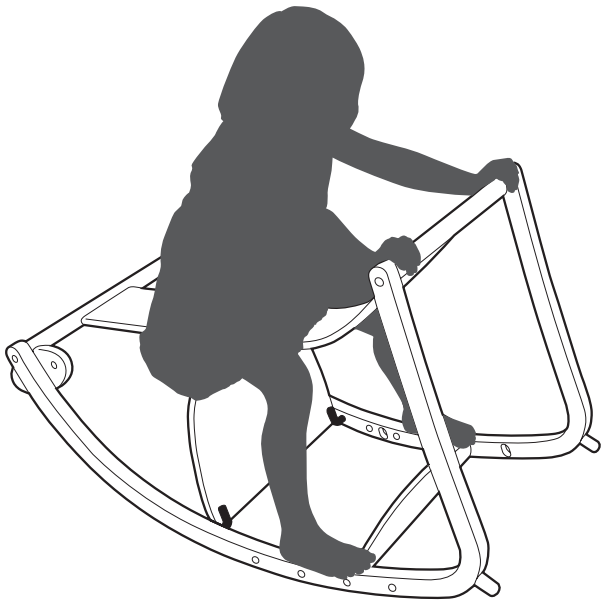
ボルトは、定期的にゆるみ等を確認し、締め直して下さい。ゆるんだまま使用しますと、製品破損や、それに伴ったケガをする恐れがあります。



椅子仕様

※①～④の組立て工程にて、baby setを必要としない幼児～大人まで使用できる椅子になります。

※木馬としてご使用する可能性がある場合、必ず【E】木馬用ストッパー(左・右)を取付けてお使い下さい。



木馬仕様